

箇所	いただいたご意見（趣旨を事務局にて要約記載）	対応
冒頭	「子供が胸の張れる檜葉町の復興のために」を表題とした経緯は。（野川委員）	委員長ご意見に基づく。
答申1	「区域指定の見直し及びそれに伴う賠償問題は、町民一人ひとりの帰町判断と切り離すべき」をわかりやすい表現に。（野川委員）	「除染検証委員会」の報告であることを踏まえ、区域指定見直し、賠償問題を前面に打ち出す基本方針ではなく、今後の除染、健康管理等の放射線対策のあり方に関する基本方針に変更。 「当事者主権」は、自己決定権のほか、情報を得る権利なども含むので、これを明示する形で今後用語解説を追加。
答申1	「賠償問題は...帰町判断と切り離す」は検証委員会の責務を超えないか。（野川委員）	
答申1	「区域指定の見直し」とは避難指示解除のことか。（岡委員）	
答申1	当事者主権は単に「自分が帰町するかどうかは町民が自ら決める」の意味か。当然すぎるが、別の意味は何か。（岡委員）	
答申1	「区域指定の見直し」を町民の帰町判断と切り離すとはどういう意味か。（岡委員）	
答申1	「賠償問題を町民の帰町判断から切り離すとはどういう意味か。帰町する人・しない人を賠償で差別しないという意味か。早期帰町者に賠償するという施策は困難。（岡委員）	
答申2 詳細	「すでに実施されている除染活動をさらに推進する」とは。未実施箇所も実施という意味か。（岡委員）	最終的には事故前の環境を取り戻すことを目標としているため、未実施箇所についてもできる限り実施を希望。
答申2 詳細	「・住宅の除染、町内の住宅の約9割が除染完了。」は「国（環境省）により除染完了」と明記。（野川委員）	「国（環境省）が予定した除染作業はほぼ完了」とする。
答申2 詳細	「 μ Sv/時/」→「 μ Sv/時」 「除染結果報告書の」→「除染結果報告書を」（野川委員）	ご指摘どおり反映。
答申3	「個人単位で」を削除。（先行自治体で、個人線量計への抵抗感ある高齢者多数。強制イメージを避け、対話により有効性の理解を広めることが必要。）（児玉委員長）	ご指摘どおり反映。
答申3 詳細	WBCは安心を得る手段のため受診者減は問題視する必要なし。受診はWBCで高い値の出た人、山菜をよく食べるので不安だという人を主にしては。むしろ、「檜葉町民の個人被ばく線量把握を促進し...」（第一段落）が重要。（岡委員）	上記のとおり強制はしないが推奨する形で、WBC検査も町民の健康管理へ活かしたい。
答申4	「水と食べ物の高いレベルでの安全を確保し、安心へつなげる。」に。（佐藤委員）	ご指摘どおり反映。
答申4 詳細	「木戸ダム湖沼の浚渫」→「木戸ダム湖底の浚渫」（野川委員）	ご指摘どおり反映。
答申4 詳細	塩沢委員研究成果等を踏まえれば、木戸ダム湖沼の浚渫を国に要望しない方がいい。本文と囲みで「要望」「検討する」と矛盾。（岡委員）	科学的・客観的な必要性は低いかもしれないが、町民の安心のために、今後国に対し詳細なモニタリングと必要に応じた対応を要望していきたい。そのような趣旨で、提言の説明本文と囲みのトーンを統一。
答申5 詳細	「流通米については農協で全袋検査を実施中。」→「流通米および自家消費米について、自治体で全袋検査を実施中」では。（流通米か否かを問わず自治体実施）（野川委員）	「流通米および自家消費米について、自治体で全袋検査を実施中」と変更。
答申5	「農業・漁業の再興のため、抜本的な環境回復策、迅速・高精度の全品放射能検査体制等の対策を講じる。」に。（「抜本的な環境回復策」と「全品放射能検査機の開発」は同列ではない。「全品放射能検査機の開発」を待たなければならないという誤解を危惧）（佐藤委員）	方針本文：「...抜本的な環境回復策、迅速・高精度の放射能スクリーニング検査機の開発及びそれを活用した全品検査態勢の構築等の対策を講じる。」 詳細：「全品検査機」を「高速・非破壊指揮の放射能スクリーニング検査機」に変更。
答申5	「全品放射能検査機の開発」は「高速・非破壊式の放射能スクリーニング検査機の開発とそれを活用した全品検査体制の構築」に。（「全品検査体制の構築」に重点を）（野川委員）	
答申5 詳細	「町は、全耕作地の土壌特性を把握するため、...」→「町と県・国で協力して」ではないか。（野川委員）	「町・県・国は、協力して」と変更。
答申5 詳細	米の全袋検査はよいが、他の食品でどのように実施できるか。具体案が必要。（岡委員）	今後、検査機器の開発を期待し、現行のままとしたい。
答申6	「地域の豊富な森林資源の除染と活用によって、生活エネルギーの外部依存度の低い町づくりの可能性を検討する。」としては。（仁多見委員）	ご指摘どおり反映。
答申7	冒頭に「檜葉町の放射性廃棄物の処理促進のために」を追加。（檜葉町の廃棄物の処理であることを明示し誤解を避ける。）（児玉委員長）	ご指摘どおり反映。
答申7	「高性能のセシウム回収機能を備えた減容施設」は、バグフィルター等のついた焼却施設か、可燃物・不燃物の分別時におけるセシウム除去も想定か。（岡委員）	可燃物：バグフィルターつきの焼却炉（線量を流量計確認、セシウムは主に飛灰回収） 不燃物：ロータリーキルン型（土はリサイクル、飛灰もはロータリーキルンで再処理、減容化）

※なお、「答申」という用語については、「諮問」があった場合の回答と位置づけられるため、「提言」に変更。